

5・6月の
テーマは…。

日高市立図書館 ヤンちゃん通信



背中を押してくれる本。



進級・進学や就職など、新しい生活が始まり、迷ったり悩んだりすることも多いこの時期…。
そんなとき、背中を押してくれるようなおすすめの本を紹介します。

『明日の僕に風が吹く』 乾ルカ/KADOKAWA/913.6 仮

医師を目指す有人はアレルギー発作を起こした転入生を助けようとして失敗し、夢と居場所を失った。
叔父の勧めにより北海道の離島で暮らすことになった有人は、徐々に前を向き始めるが…。

『松岡修造の人生を強く生きる83の言葉』 松岡修造/アスコム/159 マ

心が弱く消極的な僕は、この言葉で鼓舞してきた。「自分を創るのは自分だ！」後悔しないで生きるための強く背中を押してくれる言葉を紹介します！

『ドラことば』 小学館ドラえもんルーム/小学館/726 ドラ

「悪いことばかりつづくもんじゃないよ。」「人間のねうちは中みだぞ。」「ドラことば大賞」に寄せられた「ドラことば」と、それにまつわる心に響くエピソードを収録。あなたが覚えている「ドラことば」はありますか？

『線路は続くよどこまでも』 山田千紘/廣済堂出版/289 ヤ

目が覚めたら、利き手と両脚がなくなっていた…。絶望から立ち直った著者の前向きさに勇気をもらえる一冊です。

『なりたい自分との出会い方』 岡本啓史/岩波書店/15

将来の夢、まだ決まってもなくても大丈夫！ダンサー、舞台役者、料理人など色々やって現在は国際協力機関で働く著者が自分らしい生き方のヒントをお伝えします。迷った時は行動しよう！という気持ちになれる一冊です。

『西の魔女が死んだ』 梨木香歩/新潮社/B913.6 カ

中学校に入ってまもなく学校に行けなくなった少女まいは、大好きな祖母のもとで「魔女修行」をすることに。それは、何でも自分で決めるということ…。読んだ人に癒しと生きる力を与えてくれる一冊です。